

以下を、配付資料として体裁を整え、プリントしてください。

-----

研修に参加される皆様へ

本年3月から6月まで福島民報の「民報サロン」に寄せたエッセイが吉田社長の目にとまったことから、研修の企画を仰せつかりました川村龍俊と申します。

通常の企業幹部研修とはいささか趣を異にした内容を提案させていただきましたところ、吉田社長の合意を得ることができましたので、よろしくご協力ください。

記

事前配付資料

1. 福島民報「民報サロン」川村龍俊執筆分コピー全6回分（A4用紙6枚）
2. 「詩」（A3用紙1枚）

事前準備

「詩」を、当日までに、最低30回、「音読」してきてください。読めない字は辞書を引いてください。読み方が複数あって迷った場合は、ご自身で確定してください。「詩」の字典をコピーしておきましたので、著者や詩の背景等を調べたい場合は参考にしてください。

当日の用意

「詩」と、筆記用具だけで結構です。

川村龍俊（かわむら・たつとし）：1964年東京生まれ。国際基督教大学教養学部人文科学科卒（音楽学、金澤正剛、サウンドスケープ論）、産能大学大学院経営情報学研究科修了（経営情報学、根来龍之、ミッション経営）。平田オリザ主宰の劇団「青年団」旗揚げ公演「海神」に主演[1983]。現代美術コレクターとして東京純心女子大学純心ギャラリーにてコレクション展[1998]。ジョン・ケージ・ファンとして講義（日本サウンドスケープ協会、慶應義塾大学大学院、国際基督教大学）、企画出演（P3 art and environment、京都大学、水戸芸術館、桐朋学園大学短期大学部、慶應義塾大学ノグチルーム、MACA GALLERY、JR可部線ミュージサーカス）。詩のボクシング第2回東京大会出場[2003]。西脇順三郎「失われた時」全編2時間朗読[2005]。月1回 WINDS CAFE を主宰[1997-]。(株)福島明工社代表取締役社長。

<http://homepage2.nifty.com/tatsutoshi-kawamura/>

-----

「詩」は、当日、30枚を1冊に綴じたものを、解散時に、全員に、おみやげとして渡します。各人に渡す分とは別にコピーをとっておいてください。

明日にでも、全員に、

1. 上記案内文
  2. サロンコピー6枚
  3. 当人の「詩」1枚
- のセットを配付してください。